

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ホエール学園キッズハウス		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 3名	(回答者数)	3名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援・放課後等デイサービスをホエール学園において個別指導や小集団をご利用中のお子さまが保育所等訪問支援も利用しており、お子さまの特性や支援内容をお伝えし連携を取ることができます。	ホエール学園での様子や支援内容を分かりやすくお伝えする為、積極的に動画や資料を用いて情報共有を図っております。	お子さまの日々の変化や状況に応じて訪問頻度や情報共有の回数を柔軟に対応していきます。
2	相談支援事業所の相談支援専門員ができる限り同行し、情報共有を実施しております。	訪問支援員からの報告のみではなく、相談支援専門員からのサポートも実施しております。	相談支援専門員との連携を強化することでサービス担当者会議の開催もスムーズに行うことができる。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	公立の学校や幼稚園及び保育園への訪問件数が多くなり、訪問回数や頻度を調整させていただき現状があります。	訪問回数や頻度を確保するため、今後は訪問支援員の増員が必要。	訪問先とのスケジュール調整を円滑に行い支援につなげた。
2			
3			